

第1回 校長会議あいさつ

R2.4.2 稲垣

日毎に彩を増す春と裏腹に、学校では、見通しのきかない、不安を抱えた新年度のスタートとなってしまいました。今は何よりも新型コロナウイルス感染症の終息を願うばかりです。

本日は2点についてお話します。

1点目は、新型コロナウイルス感染防止に対応するための学校運営についてです。市内全校で足並みを揃え、校長会とも連携し、何としても子どもたちの安全と保護者の方たちの安心を担保していかなくてはなりません。詳細な手立てについては課長から説明しますが、私からは特に配慮をお願いしたい点についてお話します。

第一は、保護者の方たちに情報提供についての依頼を徹底することです。児童生徒が新型コロナウイルスに感染したり、濃厚接触者になった場合、学校では、校内での蔓延を防止するために一刻も早い対応が不可欠です。出席停止はもとより、状況に応じて、保健所による学校の消毒や医療部局と相談しての休校措置も実施してはなりません。そのためには、保護者の方からの迅速な連絡が頼みの綱です。このことを保護者の方たちに確実にご理解いただき、実情を速やかに連絡していただけるようお願いしてください。

第二は、風評被害の防止です。不幸にも感染をしてしまった人は、誰もが「被害者」です。この意識を浸透させ、感染者や濃厚接触者になってしまった児童生徒やご家庭が、謂れのない非難を被ったり、マスクを準備できなかった児童生徒が辛い思いをすることのないように、学期当初に必ずご指導ください。

2点目は、こんな時だからこそそのお願いです。子どもたちにとって学校は、学びの場であるとともに、楽しい場所でもなくてはなりません。現状、未履修分の補充学習に加えて学校行事の延期や縮減など、多くの制約の中で教育活動を進めざるを得ませんが、子どもたちが元気いっぱい学校生活を送ることができるように、各校で工夫を凝らし、明るい笑顔の学校づくりにご尽力ください。

以上、新年度当初でありながら、大変な労力を要する業務が増えますが、保護者や地域の協力も得ながら、教職員全員の力を結集しての対応をお願いいたします。